

「論理国語」シラバス（2年）

科目	単位数	指導学年	使用教科書
論理国語	2単位(76時間)	第2学年	東京書籍『精選 論理国語』
科目の目標			
言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うとともに、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。			

学期	月	領域・教材名 配当時数	学習指導要領 との対応	学習の内容	評価規準例
1 学期	4 月	読む ミロのヴィーナス P14  ■論理の力を鍛えよう P21 5時間	[知技] (1) ア, イ, ウ [思判表] 読むこと(1) ア, エ  [知技] (2)ア [思判表] 読むこと(1) エ	1 第一段より、ミロのヴィーナスが魅惑的である理由は両腕を失っていることにあるという筆者の考えをつかむ。 2 ミロのヴィーナスの魅惑について述べた第一段の要旨を三つの形式段落の関係に留意してまとめる。 3 「失われたものが両腕でなければならない」理由を、手の持つ意味と両腕の欠落との関係からまとめる。 4 「論理的な文章」の構造を学ぶ重要性をつかみ、社会生活とつなげて考える。	[知技] ペーパーテスト ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [思判表] ワークシート、ノートの確認 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 [主] ワークシート、ループリック ・進んで芸術における具体と抽象の関係性や、筆者の論の進め方を捉え、芸術に対する見方を深めようとしている。
	5 月	読む 【論理の力】 論理とは何か P134 2時間	[知技] (2) ア, イ, ウ [思判表] 読むこと(1) ウ, エ	1 狭い意味での論理について、【例1】から「演繹」という推論の仕方を理解する。 2 広い意味での論理について、【問1】の文章から考え、「論理的」であることの意味を解説とともに確認する。	[知技] ペーパーテスト ・情報を重要度や抽象度などにより階層化して整理する方法について理解を深めている。 [思判表] レポートの記述 ・主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 [主] 発言・行動・観察 ・進んで演繹的な推論について理解し、捉えようとしている。
		中間考査	定期テスト		・ペーパーテスト
			書く 意見文を書く	[知技] (1) ウ [思判表] 書く	1 関心のある分野や自分の経験からテーマを設定する。 2 論を支える材料を調べて集め、構想メモを作成する。

		4時間	くこと(1) ア、カ(2) イ	3原稿用紙の使い方に気を付けながら、文章を書く。 4誤字や脱字がないか見直す。 5グループで発表し、感想用紙に記入する。	・各自の文章表現を吟味するなど、主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 [主] 構想メモ、行動の観察 ・自分の主張が的確に伝わるよう工夫し、文章力を培おうとしている。
1 学 期	6 月	読む 科学的 「発見」 とは P34 5時間	[知技](1) ア、イ、ウ [思判表] 読むこと(1) イ、カ	1「図1」と「図3」が何に見えるかを考えながら本文を通読する。 2「事実を観察するということは、それほど単純ではない。」という筆者の考えを理解する。 3『「見ることは解釈することだ。』の意味するところを理解する。 4「要約する力」を参考にしながら、本文の中心的な「問い」と「主張」をまとめる。	[知技] ペーパーテスト ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 [思判表] ワークシート、ノート確認 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 ・人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 [主] ワークシート、ループリック ・進んで中心的主張と事例の関係、「問い」と「主張」という文章の構造を理解し、学習課題に沿って科学的視点に立った、もの見方や考え方を培おうとしている。
		読む 【論理の力】 要約する 力 P146 3時間	[知技](2) ア、イ [思判表] 読むこと(1) ア、エ	1文章の「幹」(中心的主張)と、「枝葉」(読ませる工夫・分かりやすくする工夫・根拠を示す「太い枝」という構造を理解する。 2文章を「根」(問い)と答えの構造を持つものと捉えることを理解し、【問7】の要約作業を通して、文章構造への理解を深める。 3「要約するための五つのステップ」を読み、要約する手順とポイントを理解する。	[知技] ワークシート ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。 [思判表] レポートの記述 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながらい要旨を把握している。 [主] ワークシート、ループリック ・進んで論理的な文章の構造を理解し、学習課題に沿って、中心的主張を捉えた要約の方法を理解しようとしている。
	7 月	期末考査	定期テスト		・ペーパーテスト
		書く 【探究編】 資料を整理し、テーマを吟味する P284 8時間	[知技](2) ア、イ [思判表] 書くこと(1) ア、エ、オ ④書くこと(2)ア	1「探究学習へのアプローチ」を読み、学習の流れとポイントを確認し、「探究学習」への理解を深める。 2「活動のポイント」を参考に資料収集の方法と資料の信頼性を見極めの大切さを理解する。 3テーマに沿って、図書館のデータベースやインターネットなどを活用して資料を探す。 4自分の立場や意見、問題意識の明確化との関連性を理解する。 5資料の表を作成する過程で生じた困難や浮かんた疑問、気づいたことなどをグループで話し合う。	[知技] ワークシート、ノート確認 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。 [思判表] 制作物の内容 ・実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 ・多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 [主] 行動観察、レポートの記述 ・積極的に探究学習における資料の収集・整理の方法を理解し、学習の見通しをもって収

					集した資料の論点を整理してテーマを見直し、適切なテーマを設定しようとしている。
2 学 期	9 月	読む 分人とは 何か P 42 5時間	[知技] (1) ア, イ, ウ [思判表] 読 むこと (1) ア, オ, キ	1 筆者の述べる「本当の自分」「個人」「分人」という概念の定義をつかみ、「本当の自分」との関連性を読み取る。 2 分人のネットワークには中心が存在しないと筆者が考える理由を、具体例に着目しながらまとめる。 3 「知人の数」と「分人の数」の相違点を具体例に着目して読み取り、「分人」の特徴をまとめる。 4 「私という存在」について、一般的な考えと筆者の考えの違いを、「本当の自分」・「キャラ」という語句を用いてまとめる。	[知技] ペーパーテスト ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [思判表] ワークシート、ノートの確認 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 [主] ワークシート、ループリック ・筆者独自の造語に基づく主張を読み取り、今までの学習を生かして「分人」という観点から自分とその人間関係について考えを深めようとしている。
		読む 【論理の 力】 つなげる 力 P 136 3時間	[知技] (1)ウ / (2)ア [思判表] 読 むこと (1) ア, エ	1 論理的文章において、接続表現を用いることの重要性を考える。 2 「例示」の接続関係と「根拠」の接続関係について、その解説から理解を深める。	[知技] ワークシート ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 [思判表] レポートの記述 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 [主] 発言、行動の観察 ・粘り強く論理的な文章の接続関係と接続表現の理解を深め、今までの学習を生かして接続関係を捉えようとしている。
	10 月	読む 「リスク」 と「リスク 社会」 P 64 5時間	[知技] (1) ア, イ, ウ [思判表] 読 むこと (1) ア, カ, キ ㊦ 読むこと (2)イ	1 全体の構成を捉え、リスクの概念について、二つの例（英語の「danger」と「risk」の対比など）に注目しながら、その内容を読み取る。 2 ベックとルーマンの主張をまとめる。 3 本文全体を振り返り、「近代という時代の根本的な性質」とは何かをまとめる。 4 「制御可能性」が高まることによって「リスク」が生じる具体例について考えをまとめ、話し合う。	[知技] ペーパーテスト ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [思判表] ワークシート、ノートの確認 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 [主] ワークシート、ループリック ・積極的にベックとルーマンの各記述から中心的主張を捉えて要約し、現代における「リスク」について具体的に考え、話し合おうとしている。
		中間考査	定期テスト		ペーパーテスト
2	10	書く	[知技] (1)エ	1 「探究学習へのアプローチ」を通読し、学習の流れとポイントを確認し「探究学習」への理解を深める。	[知技] ワークシート、ノートの確認 ・文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。

学 期	11 月	<p>・ 【探究編】 仮説を立てて検証する P 292</p> <p>■図表の読み取り方 P 318 14 時間</p>	<p>／(2)ア, ウ ／(3)ア</p> <p>[思判表] 書くこと(1) ア, エ, オ</p> <p>④書くこと(2)イ</p> <p>[知技](2)イ</p> <p>[思判表] 書くこと(1)ア</p>	<p>2 「学習の流れ」を読み、活動のポイントの見直しを持つ。テーマを吟味するという中心課題を捉える。</p> <p>3 「課題」の中から一つを選び、問題の前提と、そこにどのような傾向が見られるかについて、インターネットを使うなどして現象を把握する。</p> <p>4 仮説を検証するための根拠となる情報を、インターネットなどを利用して集める。</p> <p>5 構成を考えメモを作り、報告文にまとめる。</p> <p>6 「振り返りのポイント」の各項目について振り返る。</p>	<p>・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。</p> <p>[思判表] 制作物の内容</p> <p>・実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。</p> <p>・多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、主張を明確にしている。</p> <p>・「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。</p> <p>[主] 行動観察、レポートの記述</p> <p>・積極的に学習の見直しをもって情報を収集・整理し、分析することによって仮説の妥当性を判断し、検証の過程を文章にまとめようとしている。</p>
	12 月	<p>期末考査</p> <p>書く 【言葉のトレニン グ】 地方都市を考える P 336 2 時間</p>	<p>定期テスト</p> <p>[知技] (1)ウ, エ／(2)ア, ウ</p> <p>[思判表] 書くこと(1)ア, イ, ウ</p> <p>④書くこと(2)ア</p>	<p>1 文章と統計資料の関連性に注意しながら本文を通読し、意味段落に分けて全体の構成を捉える。</p> <p>2 取り上げられた他者の意見と、それに反対する筆者の意見を端的にまとめる。</p> <p>3 図 1～図 5 までのグラフから読み取れる事柄を整理して、反証する筆者の意見の根拠を読み取る。</p>	<p>ペーパーテスト</p> <p>[知技] ワークシート</p> <p>・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。</p> <p>[思判表] レポートの記述</p> <p>・立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。</p> <p>[主] 発言、行動の観察</p> <p>・進んで統計資料に基づく反証の方法を理解し、今までの学習を生かして説得力のある根拠の示し方や建設的な反論について、考えを深めようとしている。</p>
2 ・ 3 学 期	12 ・ 1 月	<p>読む 消費されるスポーツ P 98 5 時間</p>	<p>[知技] (1)ア, イ, ウ</p> <p>[思判表] 読むこと(1)ア, カ</p> <p>④読むこと(2)ア</p>	<p>1 本文を通読して、「スポーツ」と関連付けて述べられているのは何か、四つのまとめごとに理解する。</p> <p>2 四つのまとめごとに「情報の問い」「意味の問い」「論証の問い」を意識して質問を考える。</p> <p>3 スポーツと「社会」はどのような関係にあるのかを読み取る。</p> <p>4 筆者がどのようにスポーツを位置付けているかを踏まえたうえで、競技者あるいは観客としての具体例を交えながら、スポーツについて、自分の考えを書く。</p>	<p>[知技] ペーパーテスト</p> <p>・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>[思判表] ワークシート、ノートの確認</p> <p>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。</p> <p>・「読むこと」において、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。</p> <p>[主] ワークシート、ループリック</p> <p>・積極的にスポーツとメディアという社会事象の分析を通した筆者の主張を読み取り、スポーツについて具体例を挙げながら、自分の考えをまとめようとしている。</p>

3 学 期	1 月	読む 日本人の 美意識 P 110 5時間	[知技] (1) ア, イ, ウ [思判表] 読 むこと (1) イ, オ ④ 読むこと (2)ウ	1 本文を読んで、印象に残った表現、文章の構成の仕 方などについて気づいたことを挙げる。 2 「うつくし」から考えられる日本人の美意識をまと め、西欧のそれと対比的に理解する。 3 「きよし」から考えられる日本人の美意識をまとめ、 西欧のそれと対比的に理解する。 4 「否定（貧しさ）の美学」の具体例を自分なりに挙 げる。 5 日本人の美意識が日本人の倫理観と結び付き、生活 行動全般にまで及んでいることを理解し、具体例を 自分なりに挙げる。	[知技] ペーパーテスト ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中 で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [思判表] ワークシート、ノートの確認 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的 確に捉えている。 ・「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、 内容の解釈を深めている。 [主] ワークシート、ループリック 粘り強く二項対立の論理展開を資料と結びつけて理解し、学習の見通しをもって日本人 の美意識と生活行動の関連性について、自分の考えを深めようとしている。
	2 ・ 3 月	学年末考査 読む 地図の想 像力 P 124  ■ 図像を読 み解くため に P 131 7時間	定期テスト [知技] (1) ア, イ, ウ [思判表] 読 むこと (1) イ, オ ④ 読むこと (2)イ  [知技] (1)ア [思判表] 読 むこと (1) イ	1 具体例と筆者の主張の関係を押さえる。 2 「地図」について読み取り、筆者が反対している考 え方をまとめる。 3 「概念やイメージとしての地図」について、筆者の 主張を読み取る。 4 「図像を読み解くために」を読み、地図やイラスト などから描き手の意図や、時代背景を伴う世界認識 などを分析・解釈する方法を、具体例を通して理解 する。 5 身近にあるさまざまな地図の工夫について、具体例 を用いて話し合う。	ペーパーテスト [知技] ペーパーテスト ・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあること を理解している。 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中 で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 [思判表] ワークシート、ノートの確認 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的 確に捉えている。 ・「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、 内容の解釈を深めている。 [主] ワークシート、ループリック 進んで近代的思考による科学主義的な地図観に反駁する筆者の立場とその論理展開を 理解し、学習課題に沿って身近な地図から描き手の目的や意図とその工夫を読み解き、 自分の考えを述べようとしている。